

結婚支援に関するアンケート調査
報告書

令和5年8月
小牧市

1.概要

実施目的

未婚化や晩婚化などを背景とし、少子化の進行や人口減少は深刻さを増しています。

本市においても少子化対策の一つとして、結婚を望む方を後押しするための出会い・結婚支援を実施していきます。

今後の結婚支援事業の検討にあたり、「結婚」に対する意識や「行政が行う結婚支援策」についてのニーズを把握し、本市の実情に合った結婚支援事業を進めていくために実施したものです。

実施期間

令和 5 年 6 月 26 日（月）から 7 月 16 日（日）まで

実施方法

広報、市公式 LINE、市ホームページに掲載した、専用フォームでの回答

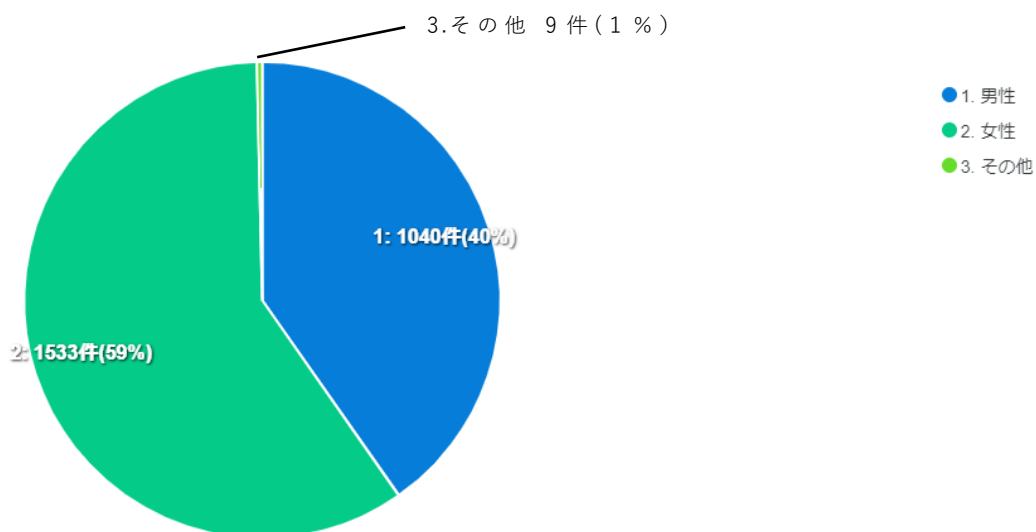
回答数

2,582 件

2.実施結果

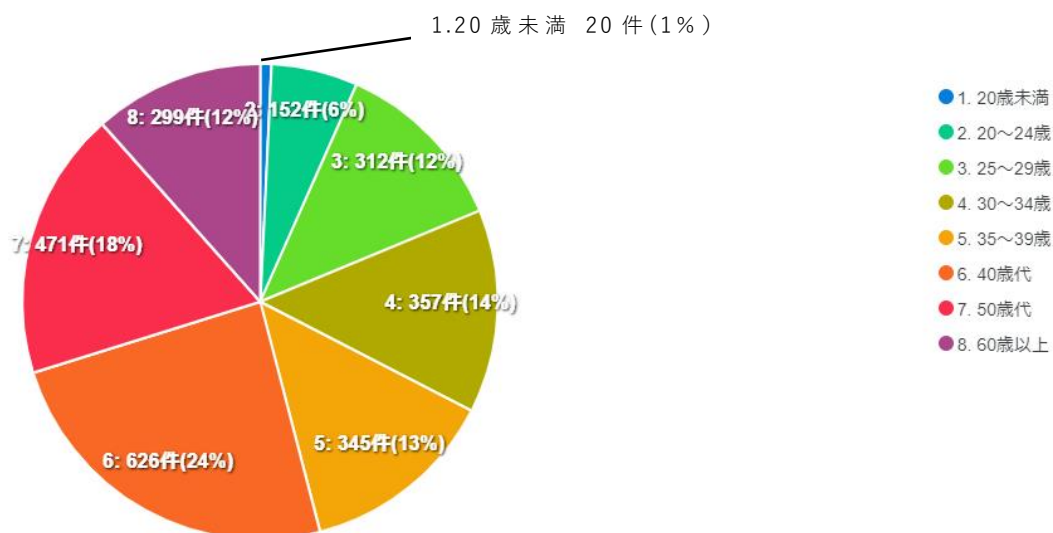
Q1.性別

「女性」が59%、「男性」が40%、「その他」が1%となっている。



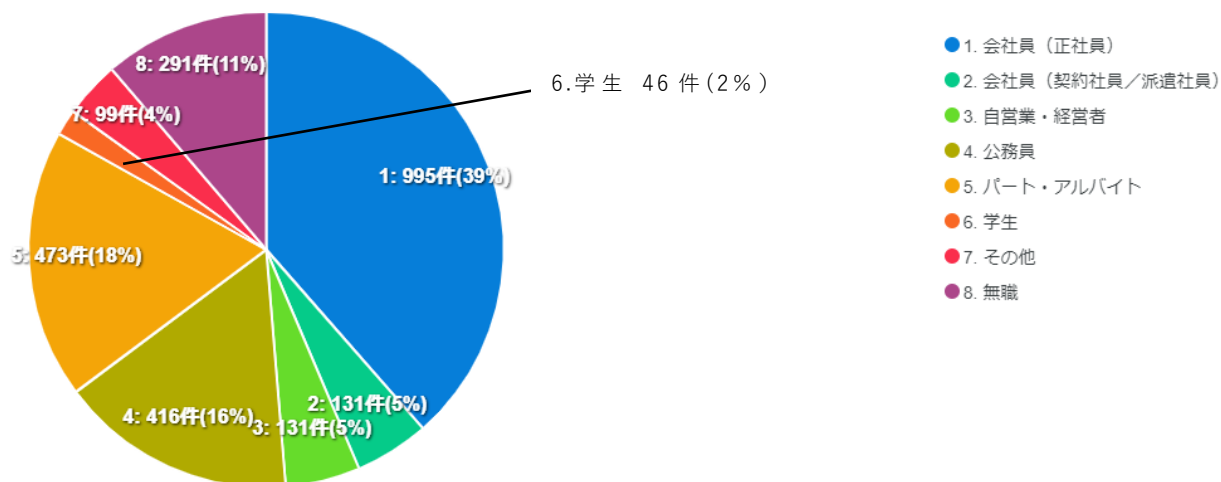
Q2.年齢

「40歳代」が24%、「50歳代」が18%、「30～34歳」が14%、「35～39歳」が13%、「25～29歳」「60歳以上」が共に12%、「20～24歳」が6%、「20歳未満」が1%となっている。



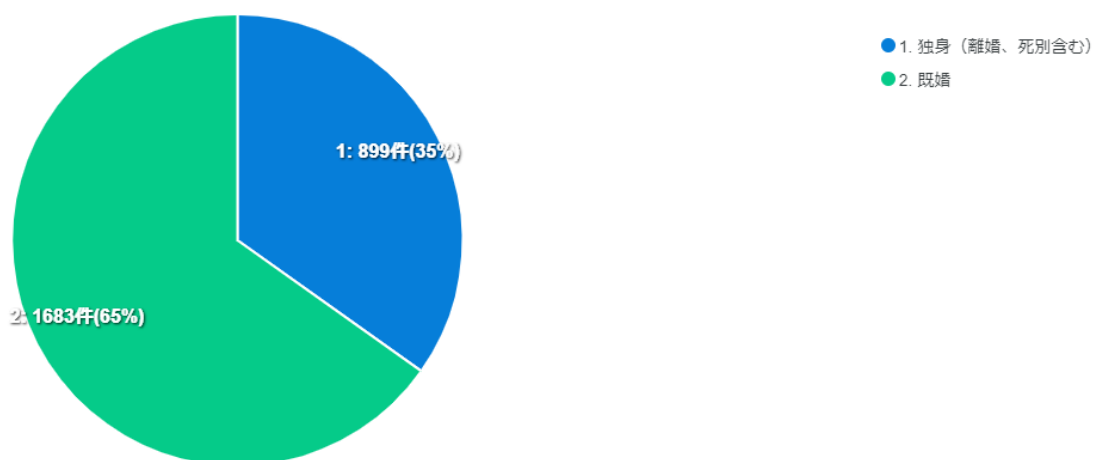
Q3.職業

「会社員（正社員）」が 39%、「パート・アルバイト」が 18%、「公務員」が 16%、「無職」が 11%、「会社員（契約社員/派遣社員）」「自営業・経営者」が共に 5%、「その他」が 4%、「学生」が 2%となっている。



Q4.あなたは現在、結婚していますか

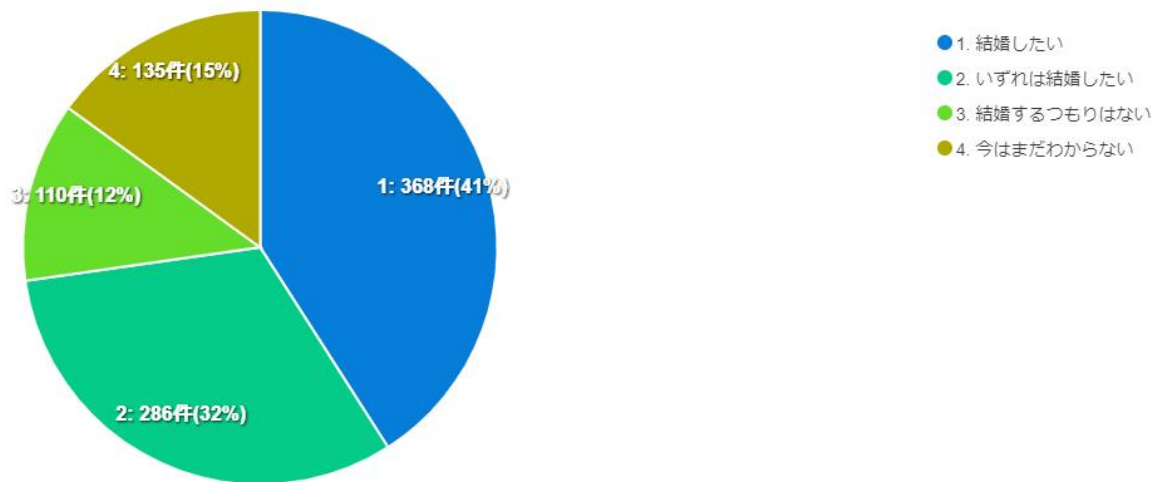
「既婚」が 65%、「独身（離婚、死別含む）」が 35%となっている。



※ Q5~12はQ4で「独身（離婚、死別含む）」を選択した方のみ【899件】

Q5.結婚の意向について

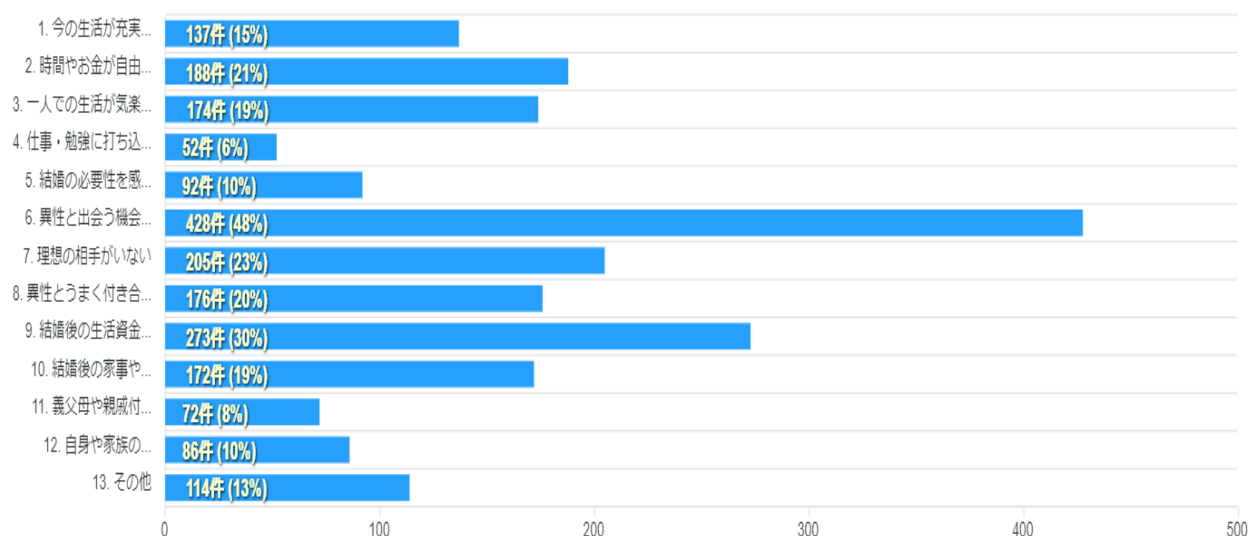
「結婚したい」が41%、「いずれは結婚したい」が32%、「今はまだわからない」が15%、「結婚するつもりはない」が12%となっている。



Q6.あなたが独身でいる理由を教えてください。（3つまで選択可能）

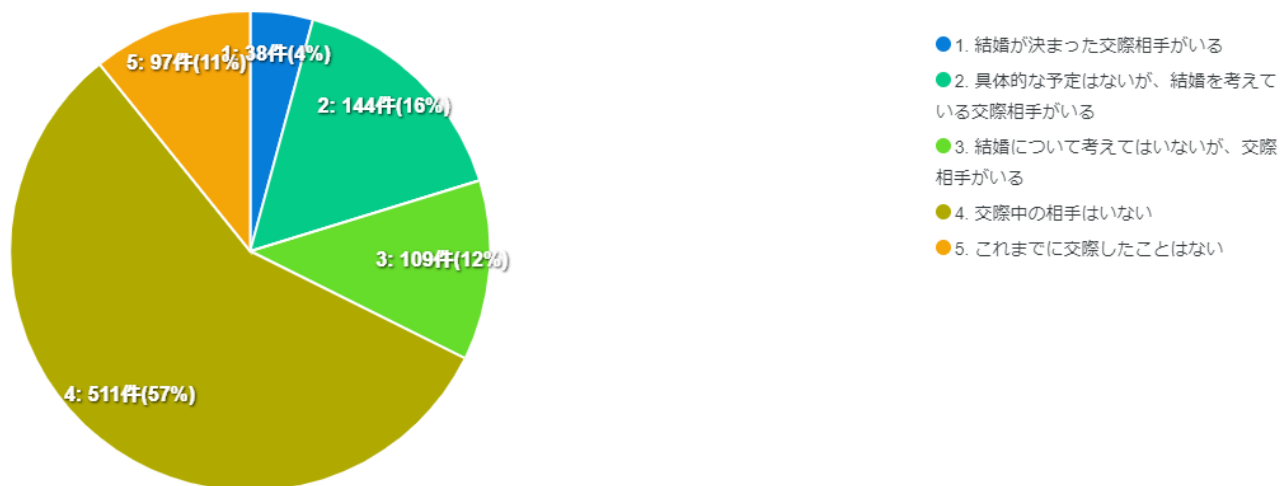
「異性と出会う機会（場）がない」が48%、「結婚後の生活資金が不安」が30%、「理想の相手がいない」が23%、「時間やお金が自由に使えるから」が21%、「異性とうまく付き合えない」が20%となっている。

1.今の生活が充実していて満足しているから	2.時間やお金が自由に使えるから
3.一人での生活が気楽でいい	4.仕事・勉強に打ち込みたい
5.結婚の必要性を感じない	6.異性と出会う機会（場）がない
7.理想の相手がいない	8.異性とうまく付き合えない
9.結婚後の生活資金が不安	10.結婚後の家事や子育てと仕事の両立が不安
11.義父母や親戚付き合いが面倒	12.自身や家族の健康面に不安がある
13.その他	



Q7.交際状況について

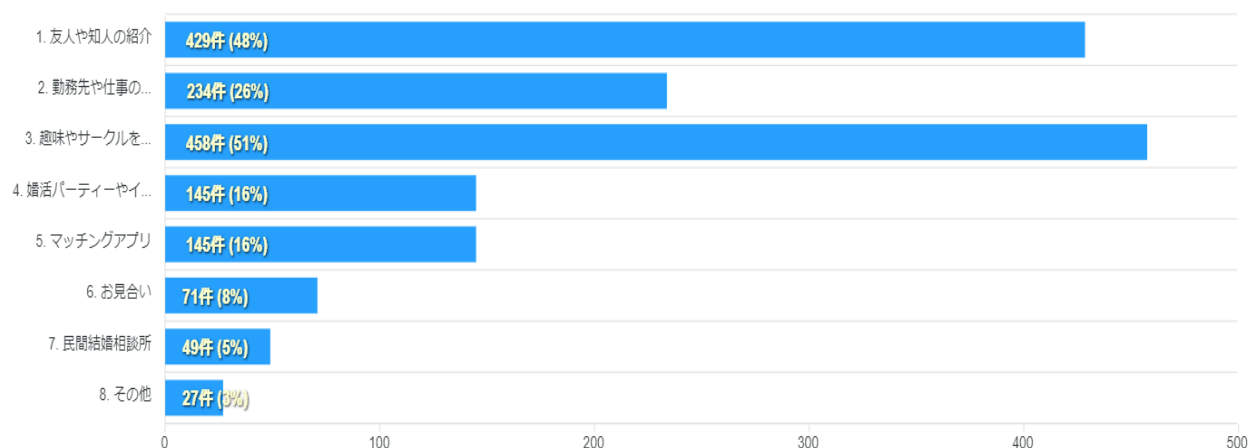
「交際中の相手はいない」が57%、「具体的な予定はないが、結婚を考えている交際相手がいる」が16%、「結婚について考えてはいないが、交際相手がいる」が12%、「これまでに交際したことはない」が11%となっている。



Q8. 結婚相手となるような方と、どのような場でお会いすることを望みますか。 (2つまで選択可能)

「趣味やサークルを通じて」が51%、「友人や知人の紹介」が48%、「勤務先や仕事の関係先」が26%、「婚活パーティーやイベント」「マッチングアプリ」が共に16%となっている。

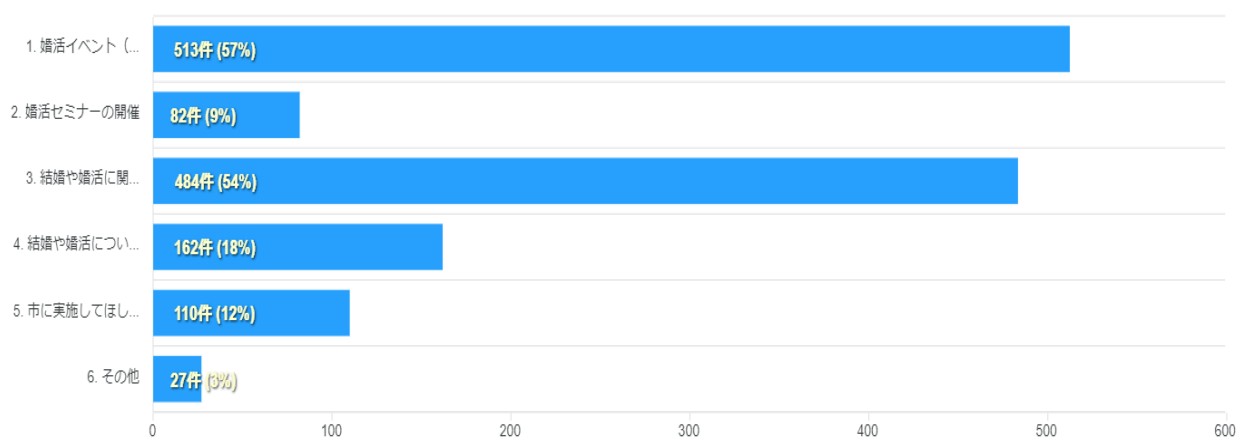
1. 友人や知人の紹介	2. 勤務先や仕事の関係先
3. 趣味やサークルを通じて	4. 婚活パーティーやイベント
5. マッチングアプリ	6. お見合い
7. 民間結婚相談所	8. その他



Q9. 結婚支援事業として、小牧市が実施した方が良いと思うことはなんですか。(2つまで選択可能)

「婚活イベント（出会いの場）の開催」が57%、「結婚や婚活に関する助成制度の新設」が54%、「結婚や婚活についての相談窓口の設置」が18%となっている。

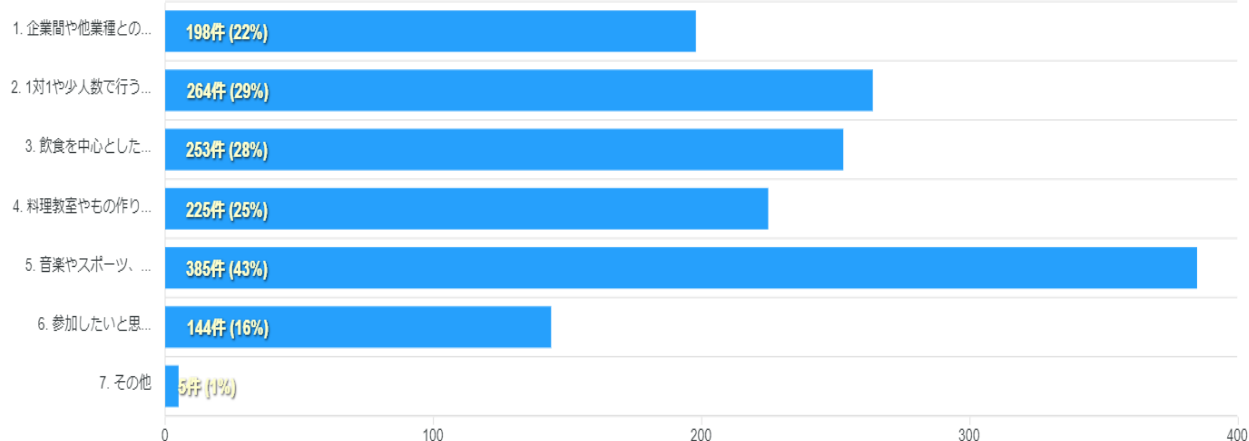
- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1.婚活イベント（出会いの場）の開催 | 2.婚活セミナーの開催 |
| 3.結婚や婚活に関する助成制度の新設 | 4.結婚や婚活についての相談窓口の設置 |
| 5.市に実施してほしいことはない | 6.その他 |



Q10. どんな婚活イベント（出会いの場）であれば参加してみたいですか。(2つまで選択可能)

「音楽やスポーツ、ゲームなど共通の趣味のイベント」が43%、「1対1や少人数で行う会話重視のイベント」が29%、「飲食を中心としたパーティー形式のイベント」が28%、「料理教室やもの作り教室などの体験型イベント」が25%となっている。

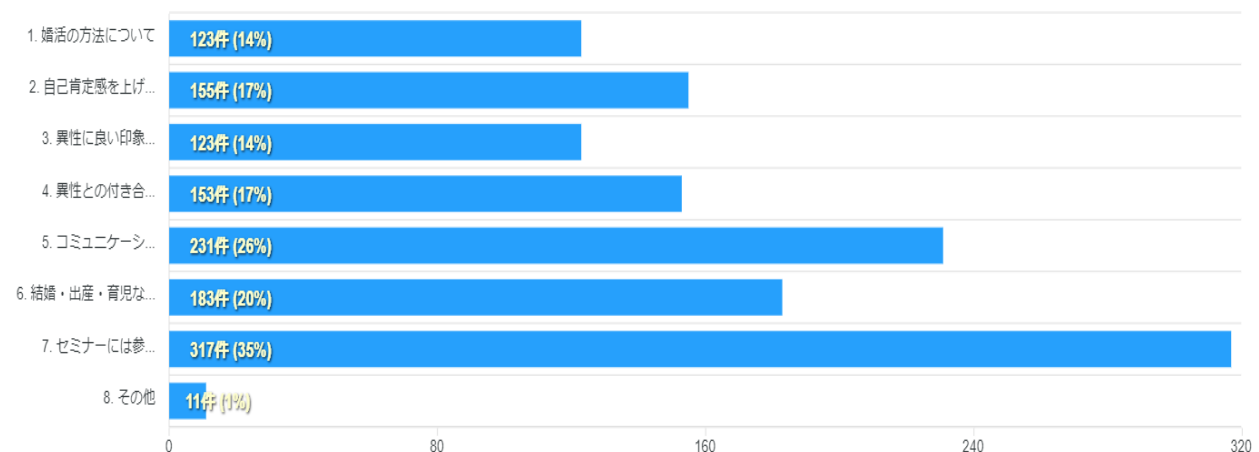
- | | |
|---------------------------|-------------------------|
| 1.企業間や他業種との交流会 | 2.1対1や少人数で行う会話重視のイベント |
| 3.飲食を中心としたパーティー形式のイベント | 4.料理教室やもの作り教室などの体験型イベント |
| 5.音楽やスポーツ、ゲームなど共通の趣味のイベント | 6.参加したいと思わない |
| | 7.その他 |



Q11. どんな婚活セミナーであれば参加してみたいですか。(2つまで選択可能)

「セミナーには参加したいと思わない」が35%、「コミュニケーション力の向上」が26%、「結婚・出産・育児などのライフプランについて」が20%となっている。

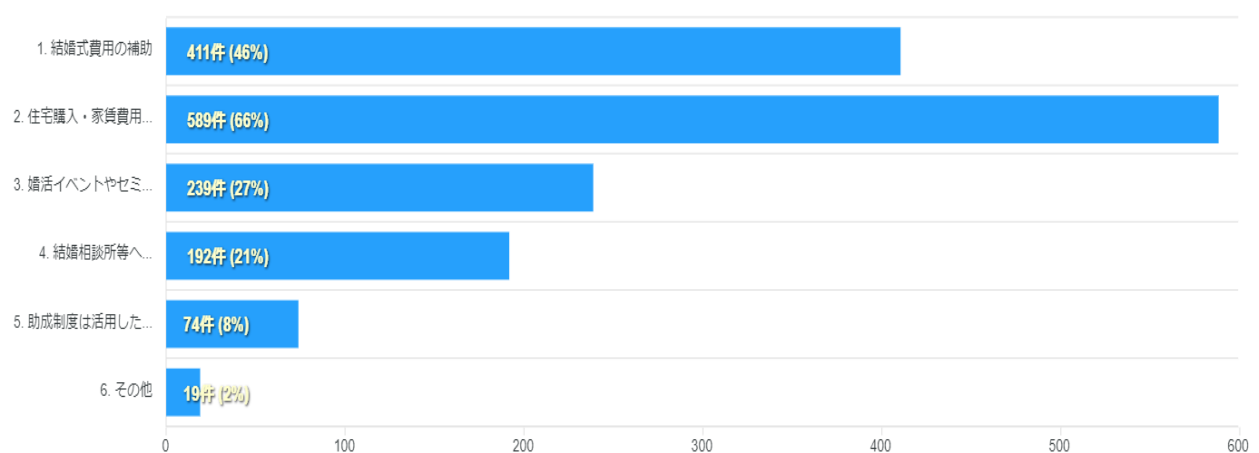
1. 婚活の方法について	2. 自己肯定感を上げる方法
3. 異性に良い印象を与える方法	4. 異性との付き合い方について
5. コミュニケーション力の向上	6. 結婚・出産・育児などのライフプランについて
7. セミナーには参加したいと思わない	8. その他



Q12. どんな助成制度であれば活用したいですか。(2つまで選択可能)

「住宅購入・家賃費用の補助」が66%、「結婚式費用の補助」が46%、「婚活イベントやセミナー参加費用の補助」が27%となっている。

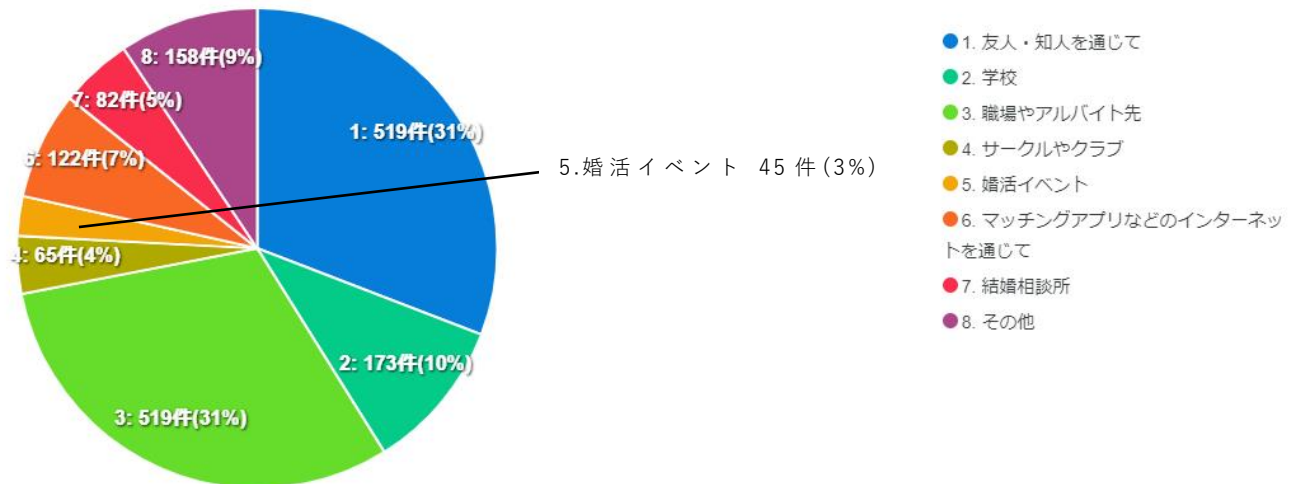
1. 結婚式費用の補助	2. 住宅購入・家賃費用の補助
3. 婚活イベントやセミナー参加費用の補助	4. 結婚相談所等への登録(利用)費用の補助
5. 助成制度は活用したいと思わない	6. その他



※ Q13～15 は Q4 で「既婚」を選択した方のみ【1,683 件】

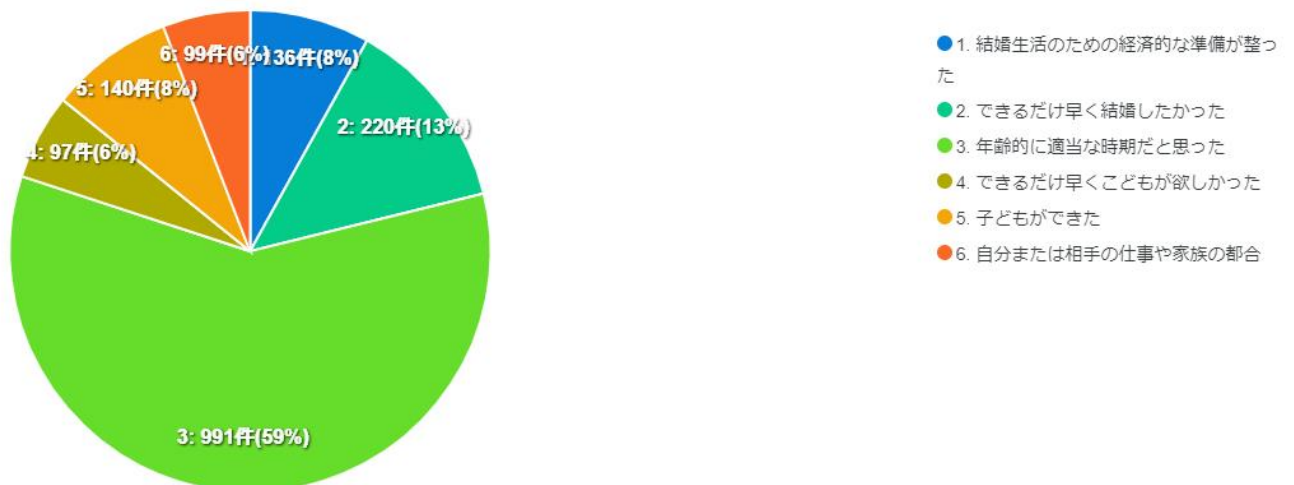
Q13. パートナーとはどこで知り合いましたか。

「友人・知人を通じて」「職場やアルバイト先」が共に 31%、「学校」が 10%、「その他」が 9%、「マッチングアプリなどのインターネットを通じて」が 7%となっている。



Q14. 結婚を決めたきっかけは何ですか。

「年齢的に適当な時期だと思った」が 59%、「できるだけ早く結婚したかった」が 13%、「結婚生活のための経済的な準備が整った」「子どもができた」が共に 8%となっている。



Q15.結婚するにあたって障害となることはありましたか。

「特に障害はなかった」が36%、「経済的な不安」が25%、「仕事と家庭の両立への不安」が10%、「良い相手となかなか出会えなかった」が8%、「居住地の選択」が7%となっている。

